

CLAIR トピックス

——最近のクレアの動きを短くまとめて紹介します



パリ事務所

マルセイユ「秋祭り」で日本各地をPR!

10月7日、8日の2日間にわたり、マルセイユ市内ボレリー公園の日本庭園を中心に、在マルセイユ日本国総領事館・マルセイユ市主催で日本文化などを紹介する第6回「秋祭り」が開催されました。会場内では、武道、茶道、餅つき、生け花、飴細工、紙芝居等の実演や、書道、折り紙、囲碁、将棋などの体験ブースに加えて、恒例の盆踊りや和太鼓のコンサートが行われ、2日間で昨年を上回る約1万1千人が来場し、日本文化を体験しました。

クレアパリ事務所も出展し、自治体の観光パンフレットやクレアパリ事務所職員が作成した地域別周遊観光リーフレットを用いて日本各地のPRを行いました。日本に対する関心が高い来場者からは、各地の旅行先について熱心な質問が寄せられ、準備した資料も底をつくほどの盛況でした。



ソウル事務所

第13回日韓交流スピーチ大会を開催!

9月9日、JETAA 大韓民国支部、在韓日本国大使館公報文化院およびクレアソウル事務所の共催により、「第13回日韓交流スピーチ大会」を開催しました。約80人の応募者の中から予選審査を経て選ばれた17人が出場し、13人の韓国人は日本語で、4人の日本人は韓国語で、互いの国の魅力や文化の違いなどについて自身の体験に基づいてスピーチしました。

審査委員からは、「どのスピーチも、それぞれの持ち味が出ており、甲乙つけ難いと思うほど素晴らしかった。出来事の紹介だけでなく、その時何を感じ、何を思ったのかを、自身の言葉や身振りで表現し、『伝えたい』という気持ちが見える心のこもったスピーチだった」と講評がありました。

大会後の交流会でも出場者たちが互いの健闘を称え合い、楽しく和やかな日韓交流の場となりました。



シンガポール事務所

日本の伝統芸能、夜神楽がシンガポールを魅了!

9月16日、17日に宮崎県高千穂町から夜神楽を招致し、星日文化協会（日本との文化交流促進を行う現地機関）主催の日本文化紹介イベント「日本文化祭」、伊勢丹スコッツ店前、現地の公民館の一つである「Our Tampines Hub」の3カ所で公演を行いました。日本の神話をモチーフにしているため、現地の人には馴染みがなく難解と思われるにもかかわらず、どこの会場でも期待以上の人が集まり、「宮崎へ足を運び、本場の夜神楽を見てみたい」といった感想等をいただきました。また、各会場では観光パンフレットを配布し、伊勢丹スコッツ店で同時期に開催していた「秋の九州フェア」と連携した物産プロモーションも行い、その相乗効果を上げることができました。



北京事務所

上海なだ万で「鹿児島フェア」 知事がトップセールスを実施!

10月18日から21日まで、三反園訓鹿児島県知事および県議会議長、経済界によるオール鹿児島訪問団が上海市を訪問しました。就航15周年を迎えた鹿児島—上海線を運航する中国東方航空との意見交換のほか、現地の経済団体や旅行関係者等にトップセールスを行い、鹿児島の県産品や観光の魅力をアピールしました。

また、浦東シャングリ・ラ上海ホテル内の日本料理店「上海なだ万」において、11月1日から1カ月間「鹿児島フェア」を開催することに先立ち、現地TV局や雑誌社向けのレセプションを行い、同フェアの周知を図りました。



「鹿児島フェア」メディアレセプション



上海なだ万「鹿児島フェア」用特別メニューの例



シドニー事務所

草の根でつながる日本との交流 = JETAA オセアニア会議開催

10月6日から8日まで、ニュージーランド・オークランド市で、オセアニア地域のJETAA全8支部が一堂に会するJETAA オセアニア会議が開催されました。今回で18回目の開催となるこの会議では、「持続可能性」をテーマに、日本との姉妹都市交流活動への関与など、各支部の活動の展望などが話し合われました。

今回の会議では、オセアニア地域以外から初めてシンガポールのJETAAメンバーがSkypeを通じて参加し、地域を越えて現在各支部が抱える課題と今後の方針を話し合う、とても有意義な意見交換の場となりました。JETプログラム終了後も、日本との懸け橋として活躍するJETAAの活動を、今後も引き続き支援していきます。



ニューヨーク事務所

宮城県が姉妹州デラウェア州で食品フェア開催

10月14日と15日、デラウェア州の現地スーパーマーケットで、4回目となる「宮城フェア」が開催されました。仙台味噌や水産加工品、米粉を使ったお菓子などが販売され、味噌とポテトのポタージュなど現地の嗜好に合わせた試食やレシピの提供も行われました。現地では味噌が「MISO」で通用するなど、日本食の普及が進んでおり、今後更なる展開が期待されます。



米国地方行政セミナーを実施

10月17日から19日まで、ワシントンD.C. および近郊で米国地方行政セミナーを実施しました。当事務所職員に加え、クリア本部職員や米国に駐在している自治体職員が参加し、連邦・州クラスの政府職員、州議会議員、学校区長などと意見交換しました。行財政から教育、サイバーセキュリティまで幅広く米国の行政について学ぶ機会となりました。



ロンドン事務所

欧州最大級の食品見本市 ANUGA2017 に 徳島県が出展

10月7日から11日にかけて、ドイツ・ケルンで欧州最大級の食品見本市 ANUGA2017 が開催され、自治体としては徳島県が出展しました。欧州ではゆずの人気が高まる中、徳島県内の6事業者が、特産のゆずやすだちの加工品等を来場者にPRしました。また、同県の元JETプログラム参加者らが通訳として活躍し、熱心に来場者に商品の説明を行いました。



英国の大学で JETプログラム広報を実施

10月11日カーディフ大学で、26日マンチェスター大学で、在学生に対してJETプログラムの広報を行い、クリアロンドン事務所職員が、応募の仕方や仕事内容、日本での生活について説明しました。参加者からは、「特定の地域に行きたいが希望は通るのか」や「修士課程修了後に応募したいが可能か」といった質問が寄せられ、関心の高さが窺えました。



多文化共生課

第2回多文化共生の地域づくりコース 受講者募集!

自治体や地域国際化協会等の職員を対象に、全国市町村国際文化研修所 (JIAM) にて、「第2回多文化共生の地域づくりコース」の研修を実施します。

このコースでは、多文化共生に関する基礎知識や地域における分野別の課題、多様な文化・価値観を学ぶことができます。

- ・研修期間：2018年1月29日(月)～2月2日(金)の5日間
- ・申込期限：2017年12月19日(火)

詳細はJIAMのHP (<http://www.jiam.jp>) をご覧いただくか、電話 (Tel:077-578-5932) でお問い合わせください。

交流親善課

海外自治体幹部交流協力セミナーを実施しました!

韓国の自治体職員5人を迎え、9月4日から8日までの間、長崎県壱岐市でセミナーを実施しました。「離島における歴史・自然資源を活かした国際交流と観光誘致 (インバウンド) 促進について」というテーマのもと、美しい自然や歴史、文化、産業に触れ、旅行者と行政のそれぞれの目線で活発な意見交換が行われるなど、双方にとって実り多いセミナーとなりました。

